

公益財団法人日本ハンドボール協会 2024年1月常務理事会 議事録

日 時 2024年1月20日(土) 13:30~16:30
場 所 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 会議室およびリモート (Zoom ミーティング)
出席者 金丸恭文会長、野呂洋子副会長、中村和哉副会長、宮本英範専務理事、
田中俊行常務理事、藤本元常務理事、工藤雄三常務理事、山田永子常務理事、
加藤晃常務理事 _____ はリモート出席
<監事>江成元伸監事、大橋則一監事
<事務局>清水事務局長、家永、羽田
欠席者 高野修常務理事、福島亮一常務理事

【審議事項】

第1号議案 第19回春の全国中学生選手権大会の代替開催について
追加議案 日本スポーツグランプリ、叙勲候補者推薦について

【報告事項】

1. 2024年度事業計画・予算計画(中間報告)
2. 2023年12月度月次決算
3. 今後の日本選手権大会について
4. アスリート向けパスウェイマップの作成
5. コンプライアンス案件について
6. 国民スポーツ大会における成年種別の参加資格の改革
7. 令和6年(2024年)度ハンドボール国内大会日程案

議事の経過の概要および議決の結果

(1) 理事会成立の確認

清水事務局長より、本理事会はWEB会議システム(Zoom ミーティング)を用いて行われ、出席者とは互いに音声・映像が即時に伝わること、適時的確に意見表明ができること、並びに常務理事総数11名のうち出席者9名であり、過半数以上の出席があり、定数を満たしているため、本常務理事会が成立していることが確認された。

(2) 議長の選出

定款第40条第1項に定めに従い、金丸会長が議長となった。

(3) 議事録署名人の選出

次に議事録署名人の選出が行われ、議長、江成監事、大橋監事が議事録署名人となった。

(4) 審議事項および結果

第1号議案 第19回春の全国中学生選手権大会の代替開催について

藤本常務理事より資料に基づき説明があった。審議の結果、当議案は承認された。

・1月22日(月)氷見市が実施断念の記者発表を行う予定のため、公表タイミングに留意

する。

- ・各方面に協力、支援が得られるように進める（特に資金調達）。

追加議案 日本スポーツグランプリ、叙勲候補者推薦について

メールにて事務局から配信されている件について、審議の結果「該当者なし」にて承認された。

(5) 報告事項

1. 2024年度事業計画・予算計画（中間報告）

宮本専務理事、清水事務局長より資料に基づき報告があった。当報告を了承した。

- ・収入を増やすことに注力していく。
- ・協賛社契約更新時期をまとめていくとともに、付与権利を明確にする。

2. 2023年12月度月次決算

宮本専務理事の指名により清水事務局長から資料に基づき報告があった。当報告を了承した。

3. 今後の日本選手権大会について

宮本専務理事の指名により清水事務局長から資料に基づき報告があった。当報告を了承した。

- ・2024年12月開催の日本選手権においては、公募ルールに基づき競技運営委員会にて高野競技本部長を中心に検討を進める予定。
- ・2025年12月開催以降の日本選手権の在り方については、マーケティングの観点も鑑み、日本選手権のあるべき姿の検討を開始する。

4. アスリート向けパスウェイマップの作成

田中常務理事より資料に基づき報告があった。当報告を了承した。

- ・大学卒業後の競技人口減少の食い止め策については社会人連盟と連携する。

5. コンプライアンス案件について

宮本専務理事の指名により清水事務局長から資料に基づき報告があった。当報告を了承した。

- ・コンプライアンス規程、倫理規程をもう一度整理し、必要に応じて改定する。

6. 国民スポーツ大会における成年種別の参加資格の改革

加藤常務理事より資料に基づき報告があった。当報告を了承した。

7. 令和6年（2024年）度ハンドボール国内大会日程案

宮本専務理事より資料に基づき報告があった。当報告を了承した。

8. その他

- ①宮本専務理事から、プロ選手が増えている現状を踏まえ選手の報奨金について見直したい旨の意見があった。
- ②大橋監事から、日本協会表彰の手配依頼と、会議日程の早期展開希望があった。
- ③加藤常務理事から、2/18全国理事長会に際しての質問、意見を早急に各常務理事に展開するとともに、事務局から開催案内を手配するように依頼があった。

